

第8回
開催

続：人生の終焉を迎える人 にどう語りかけるか？

2024年5月26日（日）10:00-16:00

WEB開催（9:30ミーティングルーム開放）
一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会

日本エンドオブライフケア学会では今年もセミナーを開催します。テーマは昨年、大好評の続編です。今年もさらに講義・参加型演習もバージョンアップしてお届けします。ぜひ、ご参加ください。

【対象】医師・看護師・介護職員などの医療・保健・福祉職

【参加費】学会員 2,000円 非学会員 4,000円

【定員】▶▶▶ 500名 *定員になり次第受付終了予定

【締め切り】▶▶▶ 締め切り2024年5月20日（月）

*後日、オンデマンド配信予定（2024年6月1日から同年6月30日）

【プログラム】▶▶▶ 講演内容・講師については裏面を参照

【注意事項】・Zoomが設定できるPCかスマホをご準備、インターネット接続環境が整った環境で受講ください。

・事前に参加URL/講義資料PDFを配布しますのでご準備ください。申し込み者以外に共有やネット拡散しないでください。

【申し込み】日本エンドオブライフケア学会HP

http://www.shin-ren.net/nc/htdocs/?page_id=33



主催：一般社団法人 日本エンドオブライフケア学会
エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会

続『人生の終焉を迎える人にどう語りかけるか？』
プログラムメニュー

全体司会者：戸谷幸佳 群馬県立県民健康科学大学

1部：司会・座長 明海大学 久保田チエコ

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会副委員長
安城更生病院 杉浦真

「認知症の人へのコミュニケーションを円滑にするための苦痛緩和の方法」

東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター所長
平原佐斗司

「ALSの人の病状進行段階に伴う意思決定への支援」

国際医療福祉大学市川病院神経難病センター長
国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター教授
荻野美恵子

2部：司会・座長 亀田医療大学 那須真弓（老人看護CNS）

「本人の苦悩・認知症症状の軽減をするコミュニケーション」

講師 群馬大学 伊東美緒

3部：司会・座長 NPO法人マギーズ東京 岩城典子

「人生の終焉を迎えた場面でどう語りかけるか？」

大事な意思決定場面の実演で考えてみよう！

実演：認知症・ALSの本人・家族への関わり方

患者・家族役： 群馬大学 内田陽子 特別養護老人ホーム 内田美貴

看護師役： 群馬大学 梨木恵実子（老人看護CNS）

看護師役： 群馬県立県民健康科学大学 戸谷幸佳（老人看護CNS）

コメンテーター：安城更生病院 杉浦真

日本医科大学付属病院 老人看護CNS 川添紀子

群馬大学大学院博士前期課程 安藤夏子

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会委員長
群馬大学 内田陽子

●10:00～挨拶

●10:05～11:00

講義1

●11:00～12:00

講義2

休憩

12:00～12:45

●12:45～14:00

特別講演

休憩

14:00～14:10

●14:10～15:50

実演演習

●15:50～挨拶